

平成22年度における高病原性鳥インフルエンザの確認状況

	:	家きん
	:	家きん以外
	:	野鳥

＜平成22年＞
12月 富山県高岡市（動物園のコブハクチョウ）
＜平成23年＞
2月 兵庫県加東市（公園のコブハクチョウ）
山口県宇部市（公園のコクチョウ）

野鳥での確認事例
全16県

＜平成22年＞
10月 北海道稚内市（カモの糞）
12月 鳥取県米子市（コハクチョウ）
鹿児島県出水市（ナベヅル）
＜平成23年＞
1月 北海道浜中町（オオハクチョウ等）
福島県郡山市（キンクロハジロ）
兵庫県伊丹市（ホシハジロ・カイツブリ）
鳥取県米子市（ユリカモメ・キンクロハジロ）
島根県松江市（キンクロハジロ）
高知県仁淀川町（オシドリ）

2月 北海道浜中町（オオハクチョウ）
福島県福島市（コハクチョウ）
栃木県宇都宮市（ハヤブサ）
愛知県春日井市（ハヤブサ）
京都府精華町（ハヤブサ）
兵庫県西宮市（カンムリカイツブリ）
鳥取県大山町（キンクロハジロ）
米子市（ホシハジロ、ハヤブサ）
島根県松江市（キンクロハジロ・ホシハジロ）
山口県宇部市（キンクロハジロ）
徳島県那賀町（フクロウ）
長崎県長崎市（オシドリ）
諫早市（ハヤブサ）
大分県中津町（オシドリ）
大分市（オシドリ、アオサギ）
宮崎県諸塚村（カイツブリ）
日南市（オシドリ）
延岡市（ハヤブサ）
宮崎市（ハヤブサ、オシドリ）
鹿児島県出水市（ナベヅル）

3月 青森県三沢市（ハヤブサ）
栃木県塩谷町（オオタカ）
島根県松江市（キンクロハジロ）

＜平成23年＞

＜大分県＞

2月 大分市
（1農場 約1万羽）

＜宮崎県＞

1月 宮崎市（佐土原町）、
新富町、都農町、川南町、
延岡市（北川町）、
高鍋町、宮崎市（高岡町）
2月 高千穂町、都農町、
門川町、宮崎市（高岡町）、
延岡市（北浦町）
3月 門川町
（13農場 約102万羽）

＜鹿児島県＞

1月 出水市
（1農場 約8,600羽）

家きんでの発生事例
全9県 24農場 約183万羽

＜平成23年＞

3月 千葉県千葉市（2例）
（2農場 約97,000羽）

＜平成22年＞

11月 島根県安来市
（1農場 約2万羽）

＜平成23年＞

＜奈良県＞

2月 奈良県五條市
（1農場 約10万羽）

＜和歌山県＞

2月 紀の川市
（1農場 約12万羽）

＜平成23年＞

＜愛知県＞

1月 豊橋市
2月 新城市
（2農場 約17万羽）

＜三重県＞

2月 紀宝町
南伊勢町
（2農場 約31万羽）

※ 現在、性状を検査して判明しているものについては、全てH5N1亜型（強毒）である。